

## 市町村健康増進計画等の推進に係る取組について（令和6年度）

市町村名	小林市
事業名	各種健(検)診受診率向上対策
対象者	
1 住民全体	<input checked="" type="checkbox"/>
2 出生～児童・青年の世代	<input type="checkbox"/>
3 働く世代	<input checked="" type="checkbox"/>
4 高齢期	<input checked="" type="checkbox"/>
5 その他	<input type="checkbox"/>
その他の内容	
事業概要	<p>市が実施している国保特定健康診査、各種がん検診について、対象者へ個別通知を実施し、受診行動につながる情報提供した。一定の年齢の方へのがん検診無料対象制度の継続や、集団健(検)診については、休日健(検)診実施やWEB予約、コールセンター受付、セット健(検)診の実施等、受診環境・体制整備等を行った。</p> <p>未受診者対策として、年度途中に、特定健康診査については、ナッジを活用した勧奨はがきの通知やSMSを活用した勧奨の実施。また、がん検診については、国立がん研究センターの情報を有効活用したはがきを発送し受診勧奨を実施。</p> <p>啓発活動について、市広報紙での健(検)診の特集記事の掲載、市のLINE、防災メールにて適時、情報配信、市の体育祭、まつり等の市のイベント、出前健康講座や健康相談事業等での啓発、市内小中学校の保護者あてに健(検)診チラシの配布、市内医療機関、小中学校、公共施設等でののぼり旗の設置等、あらゆる機会を通じて健(検)診のPRを実施し、普及啓発を行った。</p>
参加者数	
事業予算	がん検診42,095千円 特定健診44,650千円 合計86,745千円（実績ベース）
事業効果等	<p>個別通知を通じ、健(検)診の全対象者へのアプローチの実施した。無料対象者制度、集団健(検)診については、休日の健(検)診実施やWEB予約、コールセンターの継続、セット健(検)診の実施等、働き世代でも受診のハードルを少しでも下げ、住民が安心して受診できる受診環境の整備につながった。</p> <p>また未受診へ効果的な受診勧奨の実施し、またあらゆる機会を通じた健(検)診啓発活動により、健康無関心層へのアプローチにもつながり、受診率向上につながった。</p>

### 課題等

特定健診については、経年的受診率は伸びてきているが、目標値には届いていない。特に65歳以下の受診率が、65歳以上よりも低いため、今後も働き世代へのアプローチが必要。  
がん検診の受診者については、年々減少傾向であるが、職場や個人等、何らかの機会を利用してがん検診を受診している方も存在するため、市の検診以外で受診した方の把握も今後検討する必要がある。  
また、今後も健(検)診を受診する意義について啓発していく。

### 写真・グラフ等

